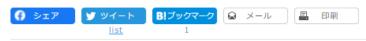
## 2022 年 1 月 6 日 (木) 朝日新聞 DIGITAL

朝日新聞デジタル > 記事

## **「自認する性」と外見の性が違ったら 女性トイレ侵入容** 疑で書類送検

🔒 有料会員記事

華野蜃気、河野光汰 2022年1月6日 21時00分 ▽ コメント1件





女性トイレのマーク (事件とは無関係です)

大阪市 内にある商業施設の女性トイレ に入ったとして、 大阪府警 は6日、戸籍上 は男性で自認する性は女性だと説明する40 代の施設利用客= 大阪府 内在住=を建造物 侵入容疑で書類送検した。捜査関係者への 取材で分かった。「いけないことだと分か っていたが、女性と認められている気がし て女性トイレを使いたかった」と供述して いるという。

捜査関係者によると、送検時に府警が付 けた意見は起訴を求める「厳重処分」では なく、検察に判断を委ねる「相当処分」だ という。府警には昨年以降、施設側から 「女性トイレに 女装 した男が入ってい る」との相談が度々寄せられていた。

## 同じフロアに多目的トイレも

送検容疑は昨年5月29日午後5時ごろ、 大阪市内の商業施設の女性トイレに正当な 理由なく侵入したというもの。同じフロア

には男女問わず利用できる多目的トイレもあるという。

捜査関係者によると、利用客は府警に「子どものころから自分の性別に違和感があっ た」と説明。職場で男性として過ごす一方、少なくとも10年以上、休日に女性用の服で 外出していたといい、「女性トイレを何十回も使った」と話したという。体と心の性が一 致しない「性同一性障害」であることを示す診断書などはなかったという。

## 異例の送検 トイレ利用、どうしたら

トランス ジェンダー と訴える人のトイレ利用が送検されるのは極めて異例だ。事件は 波紋を広げた。

自身も 性的少数者 で、 LGBTQ の子どもや若者を支援する一般社団法人「にじーず」 (横浜市)代表の遠藤まめたさん(34)は、「多くの当事者は自認する性を受け入れて もらうのに長い時間をかけ、トイレを使う時も周りとトラブルにならないことを一番に考 えている」と話す。「今回の事件が注目され、トランスジェンダーへの偏見が広まらない か心配だ」

住宅設備大手LIXIL (リクシル) とNPO法人「虹色ダイバーシティ」の2015年の調査で、トランスジェンダーの6割超が「職場や学校のトイレ利用で困る・ストレス を感じる」と回答した。約6割が「他の利用者から不審な目で見られた」という経験を持つ。約4分の1が、トイレを我慢してぼうこう炎になるなどの症状が出たと答えたという。

性同一性 障害の診療などに取り組む 岡山大 大学院の中塚幹也教授(生殖医学)は、「社会のトランスジェンダーへの理解が追いついていない現状を踏まえ、慎重な行動が求められる場面が多いのが実情だ」と指摘する一方、「自認する性のトイレに入りたいのは当然のことで、本来ならそれが認められるべきだ」と話す。

自認する性でのトイレ利用について、司法の判断も分かれる。

戸籍上は男性だが女性として…

この記事は □有料会員記事です。残り922文字 有料会員になると続きをお読みいただけます。